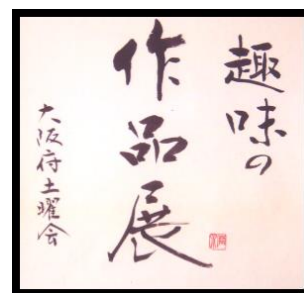


第15回 大阪府土曜会・趣味の作品展

令和3年10月12日(火)～17日(日)

大阪府立江之子島文化芸術創造センター 1階展示室

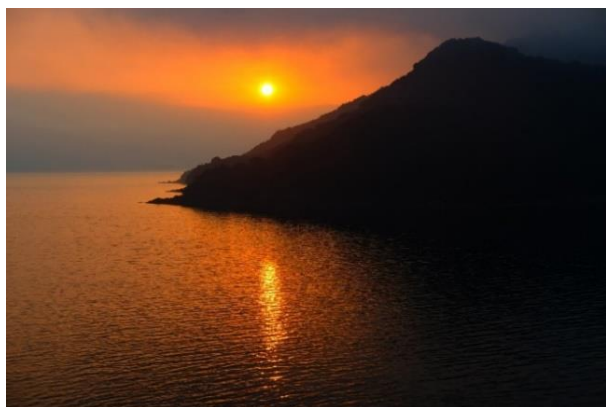


コロナ禍の中、278名の方々の来場がありました。御礼を申し上げます。

出展者26名、作品数58点の作品をご覧いただけましたら幸いです。

第16回趣味の作品展は11月下旬を予定しておりますので、皆様のご出展をお待ちしております。

【写真】



「瀬戸の夕景」 広島県福山市鞆の浦 大槻 憲章

日中は雲も多かったのですが、日没が近付くと晴れてきました。時間とともに赤色が増してきて印象的な写真が撮れました。



「水玉に映えるバラ」 自宅にて 小西 静雄

ガーベラの花弁の先端に、スポイドで載せた水玉を作りました。映り込んでいるバラは、水玉の向こう側にセットしています。

マクロレンズ 180 mm、絞り:3.5、1/200、ISO:100



「水玉の大と小」 自宅にて 小西 静雄

霧吹きで大・小の水玉を花弁に作りました。水玉に黄色のガーベラの花を映り込ませました。余分に付いた水玉はティッシュで吸い取りました。

マクロレンズ 100 mm、絞り:5.0、1/125、ISO:200



「水玉にガーベラと障子」 自宅にて 小西 静雄

赤いガーベラの花と障子が映り込んでいます。外は雨が降っていました。カメラと水玉と背景の花は、水平にセットしています順光で撮りました。

マクロレンズ 100 mm、絞り:13.0、0.5"、ISO:2000



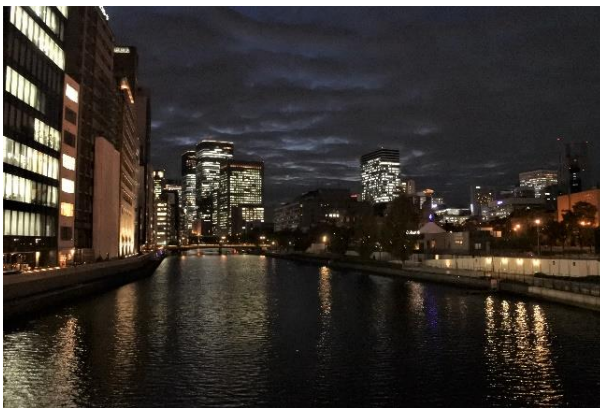
「河口湖から富士を臨む」 富士五湖 小西 静雄

数年前に富士五湖巡りのツアーに参加しました。
その時の早朝に撮った富士の山です。



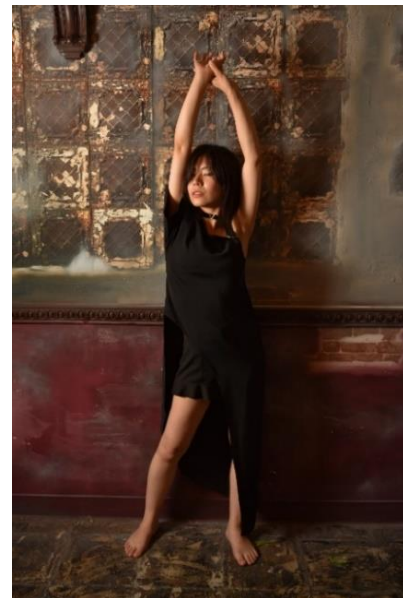
「中庭に射した光」 京都 小西 静雄

京都の妙顕寺の中庭に射し込んだ光で、
竹林が生き返ったかのように輝きました。



「難波橋から見る堂島夜景」 北浜難波橋
佐伯 敏明

夜景に見とれて撮影しました。



「ポートレート」 スタジオ 後神 輝美

各部屋にそれぞれの雰囲気がある部屋を
何室か持った貸しスタジオがあります。そんな
スタジオの一室でモデルさんを撮りました。
その雰囲気の影響と私の好みの合作で
こんな写真になりました。



「フクロウ」 北海道 菅野 和夫

3月北海道大学苫小牧研究林で撮影しました。全
国に生息、暖地のものほど体色が濃くなるようです。
7月に行った時は、空になっていました。繁殖の為に
山の奥に移動したのでしょうか。



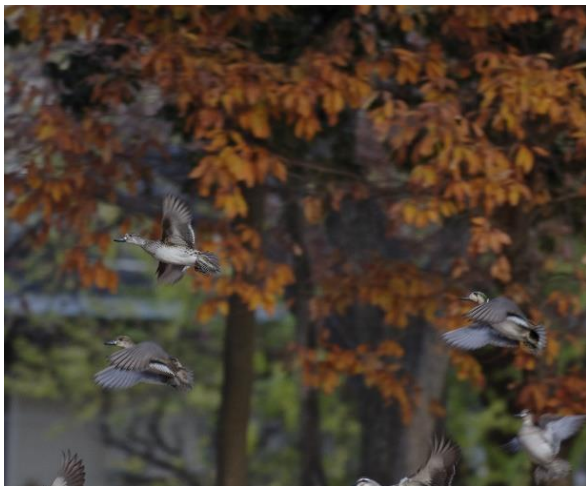
「シノリガモ」 北海道 菅野 和夫

シベリア東部からカムチャッカ半島で繁殖し、日本には冬季に北海道や東北地方の沿岸部に飛来します。写真は3月に登別市の沿岸で撮影しました。一部日本でも繁殖するものもあります。



「雪の朝」 高槻市摂津峡 谷口 寛

うっすらと雪の積もった山頂の木に、アカゲラの雄が鳴きながら飛んで来ました。



「トモエガモの飛翔」 高槻市今城塚古墳

谷口 敏子

2020年、トモエガモのオスとメス合わせて13羽が、今城塚古墳で冬を過ごしました。この日は、早朝、お堀を越えて対岸の斜面まで飛んで行き、ドングリを食べていました。



「千畳敷カールの夜明け」 長野県駒ヶ根市

辻野 文隆

御来光のタイミングで、振り返るとモルゲンロートに照らされた宝剣岳や千畳敷カールが見事に浮かび上がっていました。6×7のフィルムカメラで撮影しました。



「キジバトの昼寝」 自宅

土井 勝巳

エサで満腹なのか、日溜りで休んでいる。やはり、野生の本能か、記録前後の姿は強い目が映っていた。これには、つがいが高い所で見張っていたようです。



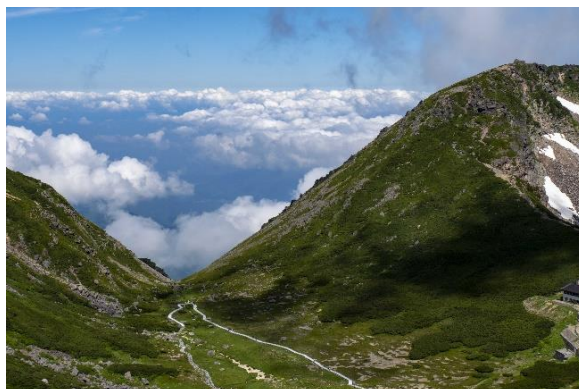
「光のトンネル」 大阪城西ノ丸庭園 中堅 正

大阪城イルミネーションは、大阪ならではのネオンやバルーンがいっぱいあったが、特に印象に残った1枚でした。



「林間学校」 中央アルプス木曾駒ヶ岳 中堅 正

中央アルプス木曾駒ヶ岳に地元の中学生が学校行事で登山をしているのを見て懐かしくシャッターを切りました。



「天空の木道」 乗鞍高原畳平 中堅 正

標高 2700mの乗鞍高原畳平には高山植物の宝庫！ 1周約40分の木道が美しく写りました。



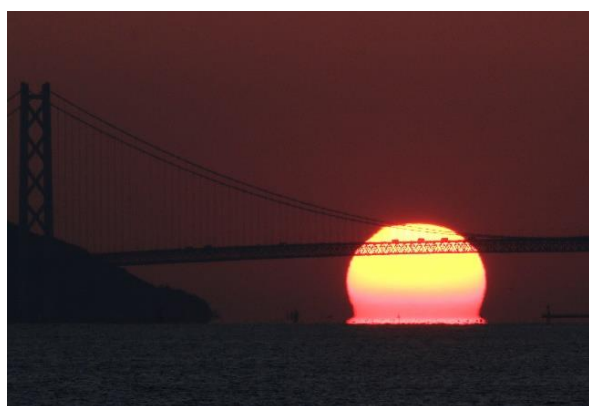
「ゴハンだよ」 堺市北区中長尾町 中堅 正

軒下に巣立ち間際の子ツバメに餌を運んでいるワンショットです。



「あのね」 大阪市北区天神橋 中堅 正

熱気あふれる天神天満阿波踊りで子供が休憩中の1コマです。



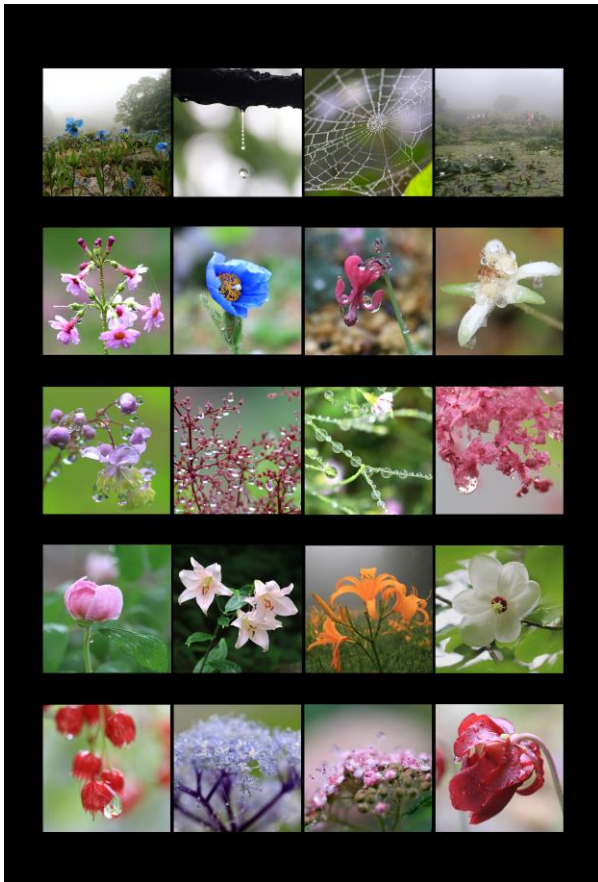
「夕暮れの明石海峡大橋」 神戸ポートアイランド 向井 章二

神戸ポートアイランドから18km先の明石海峡大橋に沈むダルマ夕陽を400mmズームレンズで撮影しました。



「清流 住吉川の夏」 神戸市東灘区 住吉川 向井 章二

猛暑の中、堰堤の清流を浴びて気持ちよさそうでした。都会の清流 住吉川は子供たちの夏の天国です。



「高山の雫」 六甲高山植物園 向井 章二

六甲高山植物園の花々は、シーズン中、次々と移り変わります。小雨や霧で水滴がつくと一層美しく、麓から撮影に出かけます。



「ここがお気に入り」 近所の公園 若菜 理彩

次女は構図が上手。趣味の作品展15周年の節目でお許しを得て出させていただきました。5月近所の公園での孫(長女の第1子、6月で2歳)。いつもは活発に動きまわるのですが、このベンチが気に入ったのか長く座っていました。

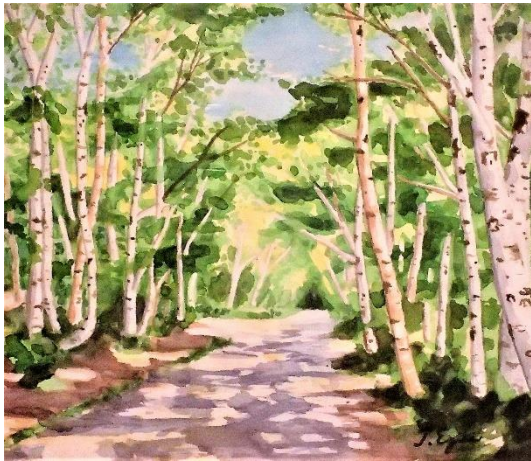


「心に残る」 京都市左京区 若菜 邦雄
写友クラブ入会して今年で10年です。2年目の2012年11月撮影会での一枚。「南禅寺水路閣」傍の紅葉の朱がとてもきれいで今も記憶に刻まれています。



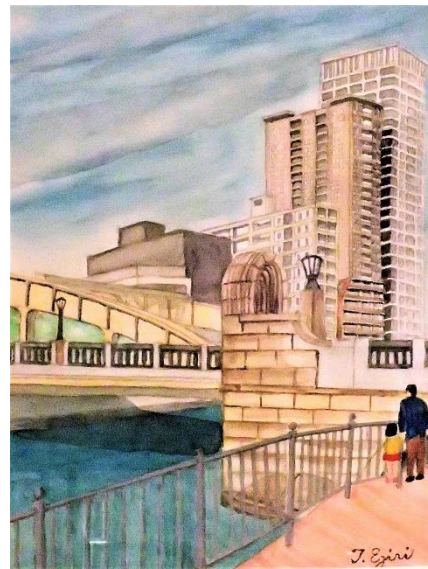
「七変化」 川西市東畦野 若菜 邦雄
清和源氏ゆかりの「頼光寺」(川西市東畦野)のアジサイ。400株のアジサイが植えられており、あじさい寺とも呼ばれています。

【絵画】



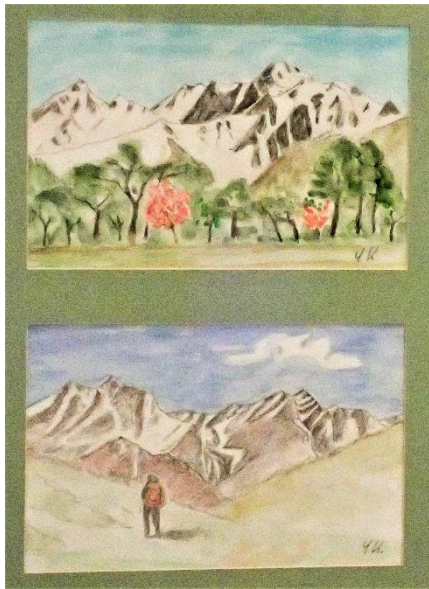
「木洩れ日」 江尻 哲雄

八ヶ岳山麓の白樺林を抜ける道は木洩れ日が溢れる道でした。



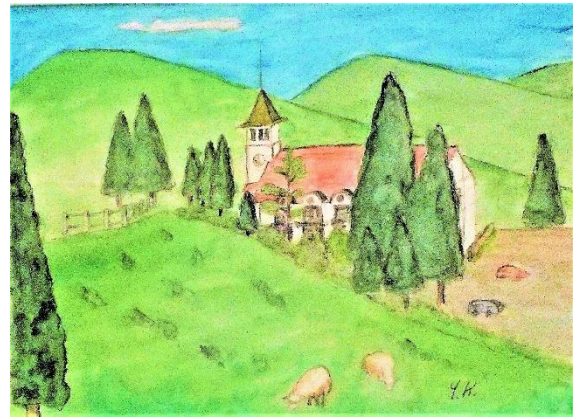
「堂島大橋」 江尻 哲雄

堂島大橋の下流から見上げると、中の島ビル群が圧倒的な迫力で逼って来ます。人物はご愛敬です。

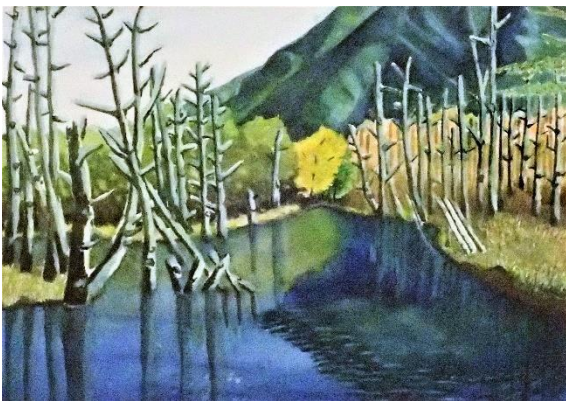


「5月の安曇野にて」長野県 金井 良碩

2枚組で後立山連峰(五竜岳、鹿島槍ヶ岳、爺ヶ岳)を描いてみました

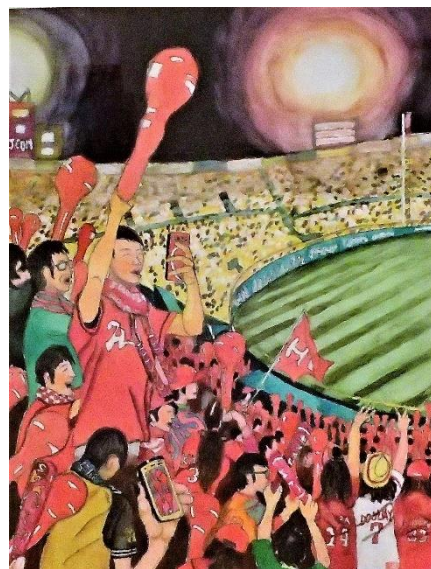


「六甲山牧場」 金井 良碩



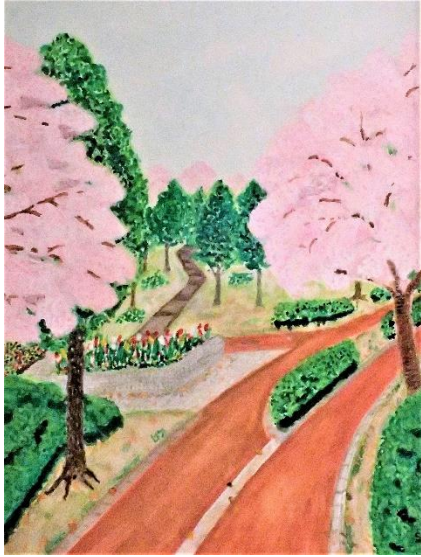
「澄み切った静寂」 田中 栄一

静寂を演出した青色の世界を思い切った配色で描きました。



「歓声とどろく甲子園」 田中 栄一

たまには、大声で一心不乱に応援するのも気持ちいいものです。

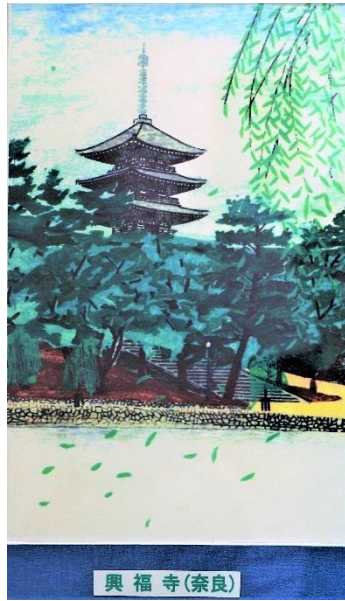


「泉北の緑道(桜)」 林 秀和



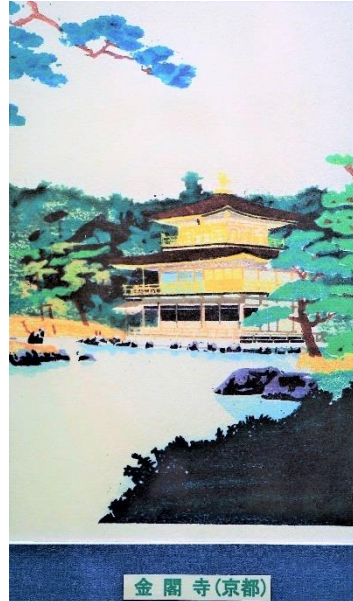
「月影」 林 秀和
月想観を想いながら描きました。

【版画】



興福寺(奈良)

「古都」

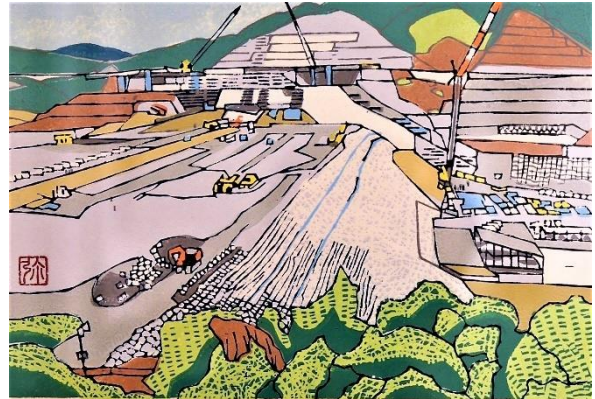


金閣寺(京都)

池田 一麿



安威川ダム定礎 令和二年十一月
「安威川ダム 定礎」 金盛 弥

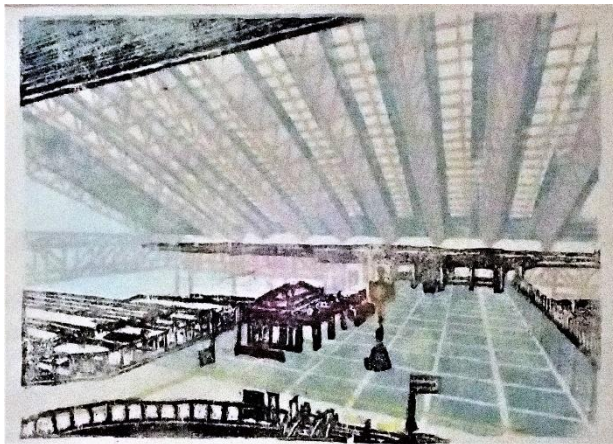


安威川ダム 令和三年三月
「安威川ダム 令和三年三月」 金盛 弥

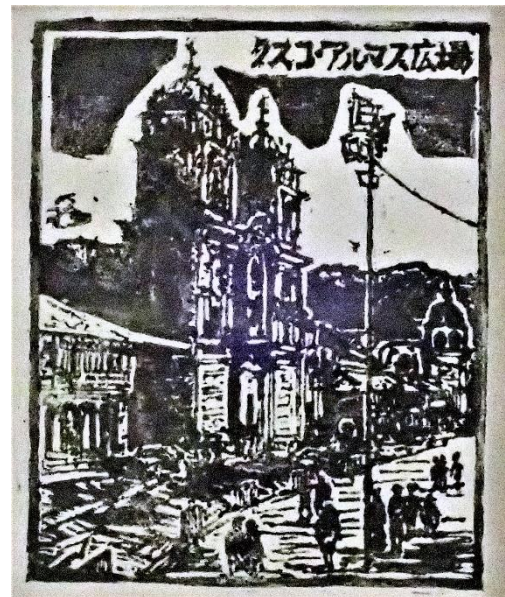


「四国遍路のなかで」

金盛 弥



「大阪駅 時空の広場」 浦田 隆司



「クスコ・アルマス広場」 本條 孝雄

【俳画、書】



「寒牡丹」 猪口 俊秀(鳳泉)



「萩」 猪口 俊秀(鳳泉)

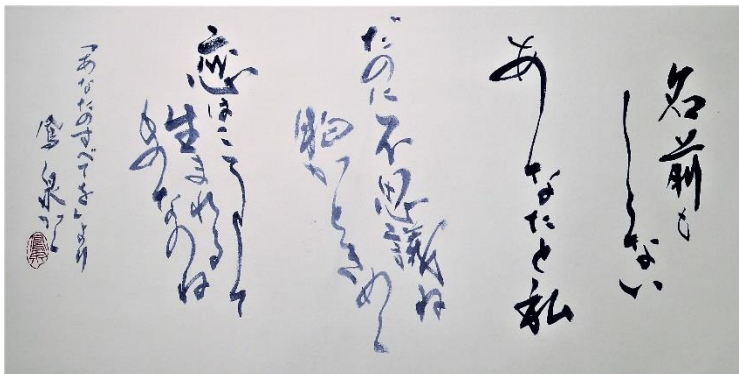


「泰山僕」 猪口 俊秀(鳳泉)



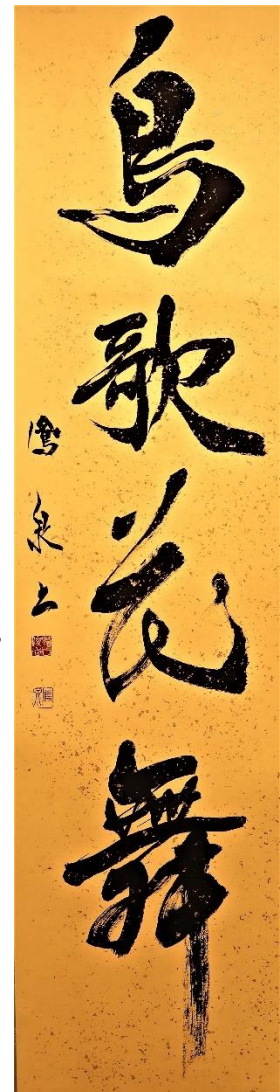
「夢」 佐伯 敏明

退院後、気力がでて初めての作品です。健康第一、これからも夢を持ち、楽しき人生を作っていきたいと書いてみました。



「あなたのすべてを」 猪口 俊秀(鳳泉)

いろんな歌手がカバーしている佐々木勉氏作詞作曲の古い歌謡曲の詩の一部。最近、ちあきなおみの歌うこの曲を聴き、若いころの切ない想いがよみがえり、一気に書きました



「四字熟語」 猪口 俊秀(鳳泉)

鳥が鳴き 花が咲く 春の情景を形容



「平常心是道」
禅語
佐伯 敏明

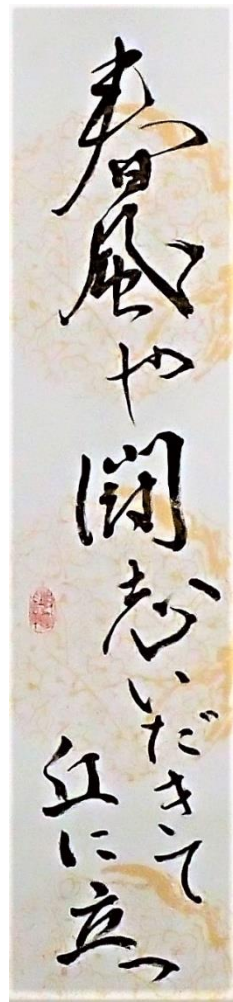
平常心は是れ道、どんな状態でも冷静で平穏な心で日常を過ごすことが大事。
争いごともなく穏やかに生きていきたいとの思いで書きました。



「浮世寄一夢」
佐伯 敏明

浮世を一夢に寄す

人生はこれ一夢ごとくである。人の一生は儚く、歴史から見ても短い時間ではありますが、夢を見ながらであります、楽しく過したい。



「春風や闘志をいだきて丘に立つ」
高浜虚子の句
佐伯 敏明

仕事も一段落して、自由人として私はこれから新たな目標を持ち、挑戦していきたいとの思いで書いてみました。



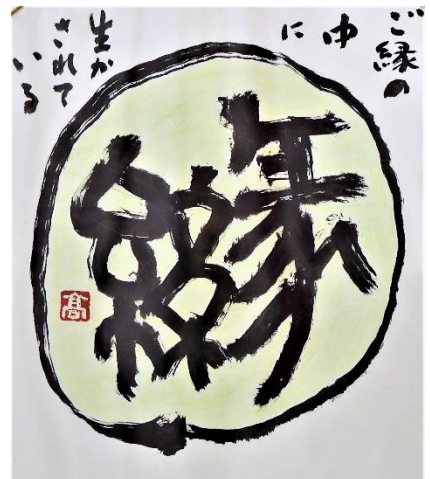
「平穏を願う」
柴田 高男
(高庵)

仏教の中で、一切の邪悪を喰い尽くしてくれる有難い霊鳥「迦楼羅(かるら)」が信仰されている。不動明王の光背には迦楼羅が吐く炎がかたどられている。



「千里眼」
柴田 高男
(高庵)

「肉眼」だけに頼らず、過去・現在・未来を視て、「心眼」を鍛えよう。と安岡正篤は云う。



「縁」 柴田 高男(高庵)
全ての物事が互に関わりあって存在している。
「ご縁」を大切にしたいものです。

摩訶般若波羅蜜多心經
 觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不異色色即
 是空空即是色受想行識亦復如是舍利子是諸法空相不生不滅不垢不淨不增不減是故空中
 無色無受想行識無眼耳鼻舌身意無色聲香味觸法無眼界乃至無意識界無無明亦無無明心
 乃至無老死亦無老死無苦集滅道無智亦無得無所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心
 無罣礙無罣礙故無有恐怖遠離一切顛倒夢想究竟涅槃三世諸佛依般若波羅蜜多故得阿耨
 多羅三藐三菩提故知般若波羅蜜多是大神呪是大明呪是無上呪是無等等呪能除一切苦真
 實不虛故說般若波羅蜜多呪即說呪曰
 羯諦羯諦波羅羯諦波羅羯諦
 波羅僧羯諦波羅僧羯諦
 善提薩婆訶

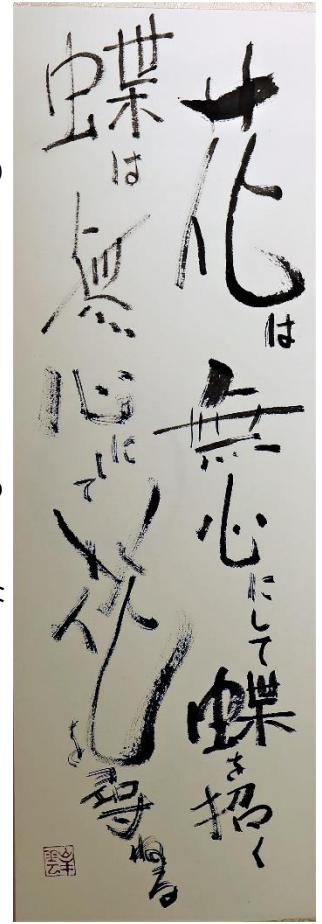
「67歳の般若
心經」
辻本 政治

お見せするよ
うなものではな
いですが、今の
私を見ていただ
きたく出品しま
した。
書いていて、
時間の経つ
も忘れ、安らぎ
を覚えられるよ
う、これからも
書き続けたいと
思います。



「凸凹(でこぼこ)
に涙」
辻本 政治

ちょっと、遊ん
だ題になりました。
偶然凹の中に
墨が落ちてしま
い、一瞬焦ったの
ですが、面白くな
りました。
世の中、平らな
道はなく、でこぼ
こだらけ、苦しい
こと多いですが
僕の楽書(らくが
き)、楽しく書けま
した。



「花と蝶」 辻本 政治

良寛さんの言葉です。
自然のままに生きる姿、楽しく花、
蝶々を楽書(らくがき)しました。



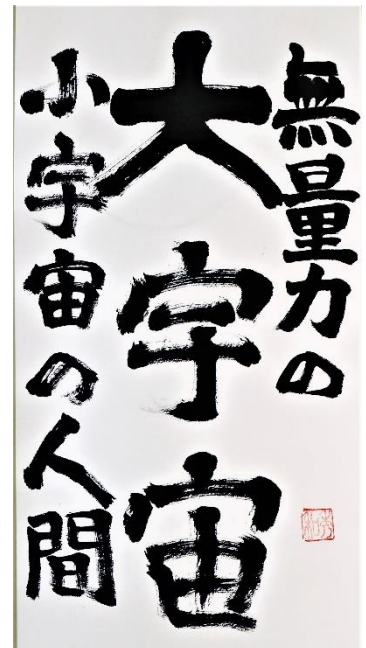
「絆」 中村 博

コロナ禍のなか、人と人との絆が、より一
層大切になっています。
少し大きな字になりましたが、チャレンジで
書いてみました。



「澄心静慮」 中村 博

「心を澄ませ、物事を深く静かに考える」
という意味だそうです。
いつも、こうありたいと思います。

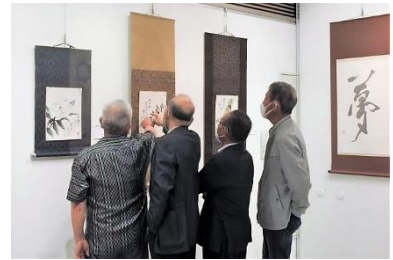


「無量力の 大宇宙
小宇宙の人間」

林 秀和

世のシステムを作り
続けている大宇宙
人間もその波の一つ

【会場風景】



【写真 写友クラブ】



【絵画】



【版画 ばんがく会】



【書道部】



【趣味の作品展 出展者 2021. 10. 17】



【来場者お気に入り投票 集計結果】

- 第1位 猪口 俊秀 28票
- 第2位 佐伯 敏明 27票
- 第3位 金盛 弥 23票
- 第4位 江尻 哲雄 22票
- 第5位 菅野 和夫 15票
- 第6位 小西 静雄 14票

【来場者お気に入り投票 賞品】

伊賀米コシヒカリ
食味ランキング特A
東本光生様より



大阪府土曜会・趣味の作品展 実行委員会

会長 西園恵次

委員 池田一麿 猪口俊秀 浦田隆司 小西静雄 高橋 進 辻野文隆 村田武志

顧問 谷口 寛